



美 *Beautiful*

—花火とココロの関係を紐解く—

花火シンポジウム・ワークショップ開催

大阪樟蔭女子大学特別研究助成研究課題

「花火を見た時の人間の心身の変化：生理指標を用いた検討」キックオフイベント

開催日時

2022/06/12（日）

2:00-5:00PM

場所

大阪樟蔭女子大学

<https://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/access/>

シンポジウム

清志館 3F 304教室

ワークショップ

屋外ステージ周辺

花火

は古くから人々に楽しまれてきました。

持続

可能な社会の発展をめざし環境や多様性が注目されている今、古くから存在する「花火」を、新しい視点から認識する試みとして花火とココロの関係を紐解くためのプロジェクトを展開します。

煙火

産業、社会教育領域の専門家との産学連携により、新しい視点からの「花火」学術研究にむけてのキックオフイベント「花火シンポジウム・ワークショップ」を開催します。

このシンポジウム・ワークショップを通して、広い年齢層の方に「花火」研究に興味・関心を持っていただき、これらの取り組みが、市民が参加する科学（シチズン・サイエンス）の流れにも貢献することをねらいとしています。

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンライン配信に変更する場合があります。詳細はお申し込み後にご連絡いたします。



樟蔭美科学研究所

Shoin Beauty Science Center

Part 1 シンポジウム (2:00PM・清志館3F 304教室)

「花火」と関わる各領域の専門家からのお話

企画趣旨説明	辻 弘美	大阪樟蔭女子大学 (研究代表者)
「日本の花火作りと花火の色々」	古賀 章広	葛城煙火株式会社 代表取締役
「花火の新しい楽しみ方...花火と化学の深い関係」	岳川 有紀子	こどもサイエンスプランニング 代表
「花火は人のこころや身体にどういう影響を与えるのだろうか」	鈴木 直人	同志社大学名誉教授
質疑応答	辻 弘美	大阪樟蔭女子大学 (研究代表者)

Part 2 ワークショップ (4:00PM・屋外ステージ)

1. 「花火」の不思議をサイエンス
(花火体験&実演で注目したい心身変化ポイントガイド：鈴木・辻)
2. 「化学実験」デモンストレーション (岳川)
3. 「花火」体験 (家庭用手持ち花火を花火師さんと一緒にやってみよう) (古賀)



参加申し込み

対象：年齢制限はありません。
(中学生未満の方は、保護者と一緒にご参加ください)

参加費：無料。

定員：30名先着順 (定員に達した時点で締め切ります)。

<https://forms.gle/qfHVZwiC295yGpnQ8>

方法：右のリンクもしくはQRコードからアクセスし、申し込みフォームに必要事項をご記入の上、送信してください。

受付確認メールが自動的に送信されます。

(gmailが受信可能な状態であることをご確認ください)

お問合せ：tsuji.hiromi@osaka-shoin.ac.jp (辻 弘美)



Speakers

《講演テーマ》

「日本の花火作りと花火の色々」

葛城煙火株式会社
三代目代表取締役社長

古賀 章広



大阪、奈良を中心に、家庭用火火から打ち上げ花火まで、花火を通して「笑顔と感動」を届けたいという思いのもと、25年余り花火師として従事して参りました。

花火は一瞬のパフォーマンス。江戸時代から続くこの芸術に、なぜ人は魅了されるのか？どのような影響を与えているのか？今まで知られていなかった花火のもつ力を、先生方と解明していけたらと思います。

そして、花火の作り方や花火にまつわる色々な話を通して、もっと花火を好きになってもらえたら幸いです。

元大阪市立科学館主任学芸員(化学担当)。花火の美しさを演出する化学反応に感動して以来20年以上、「花火と化学」についての研究や、実験・学習プログラムなどの企画立案と実践活動をしています。

多くのお客様との関わりを通して花火の人氣を実感してきましたので、「私たちはどうして花火が好きなのか？」を科学的に解明できるかもしれない研究に、私も興味津々です。

花火が持つさまざまな側面を、たくさんの方と楽しむことができれば嬉しいです。

《講演テーマ》

「花火の新しい楽しみ方... 花火と化学の深い関係」

こどもサイエンスプランニング 代表
葛城煙火株式会社
研究・教育部門ディレクター



岳川 有紀子

《講演テーマ》

「花火は人のこころや身体に どういった影響を与えるのだろうか」

同志社大学名誉教授(心理学)

鈴木 直人



大学では感情心理学、精神生理学そして環境心理学などを講義していました。個人研究テーマは、“生体を取り巻くヒト、もの、環境などが生体にいかなる影響を及ぼすのか”でした。まさにこのプロジェクトが目指すものと一致していました。

現在大阪樟蔭女子大学で感情心理学の講義を担当しており、そのご縁で「花火の効果に関する研究」のお話をいただき二つ返事で仲間に入れさせていただきました。とはいえ、花火の効果に関する研究はまだほとんどありません。

このシンポジウムを機会に解き明かしていくことができれば幸いです。

生涯にわたる長い時間の中で心のはたらきには多くの変化があります。その変化がどのようにして起こるのかを問いとして、環境と人間の知覚や思考との関係を研究しています。

この度は、「花火」という具体的環境と私たちがどのようにかかっているのかを探求する素晴らしいチャンスを得ることができました。

「花火」とココロの関係を探求するワクワク感をみなさんと一緒に共有したいと思います。

この場が、みなさんの独自の探求の出発点の一つにもなれば嬉しいです。

大阪樟蔭女子大学
学芸学部心理学科教授

辻 弘美



facilitator